

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社両備システムズ		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒700-8504 岡山市南区豊成2-7-16	
本票作成	部署名： 監査室 IMSグループ				
主たる業種	分類コード	39	業種名： 情報サービス業		
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・行政、医療、社会保障分野の情報サービス(システム構築、ITアウトソーシング、情報技術教育) ・ソフトウェア開発 				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	IDC第2センター			
	②	岡山本社		岡山市南区豊成2-7-16	
	③	藤崎事業所		岡山市中区藤崎564-5 両備藤崎センター第3棟	
	④	IDC事務棟			
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 <input checked="" type="checkbox"/> (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 29 年度)	(平成 30)年度排出量	目標年度(令和 4 年度)
	4,778 t CO ₂	4,740 t CO ₂	6,098 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30)年度排出量
	①	IDC第2センター	2,589 t CO ₂
	②	岡山本社	1,869 t CO ₂
	③	藤崎事業所	250 t CO ₂
	④	IDC事務棟	32 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間： 平成 30 年度 ～ 令和 4 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(30)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	1.9 %	0.6 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 データセンターでの電気使用が全体の50.6%を占めるため、データセンターのPUE値を目標とする。目標値は基準年度を100%として記載する。	原単位当たり排出量		
		基準年度	(30)年度	目標年度
		100.0	98.1	99.4
	t %)	t %)	t %)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

データセンター(以後DC)はIT機器を高集積することで、電力効率を高められる。電力の使用はIT機器が増加する毎に増えていくが、DC外に分散して設置された場合の電力総和はさらに高くなるため、DCの活用そのものが温室効果ガス排出削減となっている。DCの電力効率を示す指標の一つ、PUE(DCでの総電力をIT機器消費電力で除した値、1.0に近いほど電気効率がよい)値を下げることを目標とする。PUE値の推移はIT機器増加で改善するものの、設備増設や建物拡張のタイミングでは悪化する。

